

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 13	一般通信機（携帯電話）による河川情報提供システム	(財)河川情報センター	同システムは、河川の防災情報をインターネット、携帯電話でいつでも、どこでも、リアルタイムに河川管理者及び一般国民に伝達できるシステムである。提供データは、全国26基のレーダ雨量計の最新情報、テレメータ雨量・水位観測所3,000箇所データ、ダム情報、水質情報等である。同システムにより河川管理者は、災害時の迅速な初動体制の確立が可能となり、個人は、自己の判断による避難が可能となった。
H 13	インターネット通信販売システム	(株)たねや	インターネットを利用した和菓子販売システム。通信販売を基幹業務に直接結びつけることにより、顧客情報を顧客サービスの源泉として利用可能とするとともに、基幹業務システムのデータ入力・交換の手間を省き、確実かつ迅速な決済、商品出荷作業の効率化向上に寄与した。
H 13	介護情報通信連携システム	対馬総町村組合	対馬全島6町が協調し、既存システムのネットワークによる総合化によって実現した介護情報通信連携システム。複数の業務支援システムの共通接続仕様を実現しており、今後、同様のサービスが広がる可能性が大きい。
H 13	Quality Network Distributor Plus	クオリティ(株)	企業内のPC資産及びソフトウェア資産の効率的な管理を実現するソフトウェア製品。企業内ではPCやソフトウェア管理のためのコストが隠れた情報システム費用となっており、その費用削減を効率的に行うことができる。
H 13	港湾の危機管理情報システム	(財)港湾空港建設技術サービスセンター	同システムは、全国の主要港湾119港を対象とし、港湾施設の平面図、標準断面図、港湾施設の設計条件、過去の被災事例、建設費等のデータベース及び災害発生時の被災情報の収集/伝達、港湾施設の使用可否の判定、被災額の算定、応急復旧工事の支援、本格復旧工事の支援等を行うサブシステムから構築されている。同システムにより国及び港湾管理者は、地震等の災害発生時に迅速かつ効果的に災害に対応することが可能になった。
H 13	在来線信号設備自動検査システム	東海旅客鉄道(株)	同システムは、在来線の鉄道沿線に点在する膨大な数の信号設備、電気転轍機、軌道回路、踏切保安装置等の状態を常時監視し、データを収集して設備の修理等の保全業務を効率化するシステムである。本システムにより、現場に行かなくても設備の状態が把握でき、故障時の故障箇所の特定が容易になり、早期復旧が可能となった。また、本システムは、定期的に設備のデータを蓄積し、故障が起きる前に部品交換等の適切な措置を講じて事故を未然に防ぐことが可能となった。
H 13	J-SKYステーション	J-フォン東日本(株)サービス開発技術推進部	携帯電話を利用したインターネット接続サービス（モバイルインターネット）において、エリア毎に特化した情報を自動的に配信し、利用者が確実に情報を入手できるシステムであり、携帯電話利用者の利便の向上に貢献した。
H 13	JANET	(株)ジャックス	JANETは、カード業務、個品、融資・ローン、集金無保証、住宅ローンを含む全信販業務をカバーするとともに、そのすべてが24時間対応であり、加盟店の24時間営業を支払の観点から支援し、消費者への新たなサービス機会の提供に貢献した。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 13	車輜情報システム「CAST」	(株)コア九州カンパニー	総合的な車輜情報管理システムとして、目に見える車輜の動きをもとにオンラインでの全車輜の位置情報把握、合理的な配車、顧客サービス向上、顧客へのレポート作業の効率化などの企業情報処理システム化を実現した。本システムは運送業以外への展開も期待される。
H 13	すかいらーく調達システム (B2 Skylark)	(株)すかいらーく	すかいらーくのオープン調達システム。リバーオークションを導入するなど低価格化が進行する外食産業への波及効果は大きく、また、これだけのシステムを開発期間が約二ヶ月という短期間で構築されたことも大きな成果である。
H 13	繊維ECシステム	エトピア(株)	繊維業界におけるファイバー販売、調達の標準的業務プロセスを提供することによって、繊維業界全体の業務効率化と迅速化を実現した。技術的にもJava/EJB、XMLなどを採用し、拡張性に優れたシステムとなっている。
H 13	総合金融サービス用顧客情報データベースシステム	・安田火災海上保険(株) ・安田火災システム開発(株)	社内に蓄積している顧客データ約4,000万件を、社内の約1万台の端末から検索することにより、顧客に対するサービスの向上及び提案型営業活動を実現した。高可能性を実現するため、ISO14001取得で得たノウハウを利用したシステム開発・運用。インテリホ活用による事前検証の徹底を実施した。
H 13	中継局スーパーシステム	読売テレビ放送(株)技術局	文字多重放送の内容を中継局単位で番組に個別にスーパー挿入できるシステムで、中継局ごと独立した情報の送出手が可能であり、地上系TVのデジタル化に伴うアナログ周波数変更の周知方法として活用されるなど、放送の発展に貢献した。
H 13	分散オブジェクト指向地図情報システム「GeoMation」	日立ソフトウェアエンジニアリング(株)	分散オブジェクト技術を活用し、インターネット上に分散している空間情報を、OSやメカの違いを問わず、さらにインターネット利用を可能にした、業務用途に応じた地図情報サービス提供をリアルタイムに行うことができるシステムである。
H 13	無線LANによる離島遠隔医療支援システム	(株)ケイティイーアイ研究所	無線LANシステムと双方向映像伝送システムにより構成されている本システムは、従来のシステムと比べた安価に構築できることや操作が簡単に行えることなど、離島との間の遠隔医療の向上に貢献した。
H 14	eznavigation	ケイティイーアイ(株)	他社では提供できない精度の高い位置情報を提供し、その位置情報と親和性の高いアプリケーションを組み合わせさせたシステムであり、利用者の利便性を格段に向上し、モバイル通信の発展に多大な貢献をした。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 14	意味情報ネットワークSIONetによる病診連携支援システム	日本電信電話(株)	複数の医療用データベースの相互連携を図り、広範な医療機関・医師情報の検索を可能とした経済的で高信頼な分散型医療データベースを実現し、病院・診療所連携を支援することにより、地域医療の質的向上に多大な貢献をした。
H 14	衛星イントラネットシステム	富士ソフトABC(株) IT事業本部	衛星ルータを利用し、本格的に衛星をイントラネットとして利用した日本最初のシステム構築事例。短期間で全国350拠点に対して導入し、エキサイトで2.5Mbpsのアクセス速度を確保。低コストかつ多地点で広帯域のデータ通信を行う手法として評価できる。
H 14	abnet (エービーネット)	エービー(株)	中小工務店向けに住宅の設計、見積もり、建築確認申請書類等の機能をインターネットを通じて提供する独自システム。設計専任の担当者を置くことが困難な中小工務店が、短期間かつ安価に顧客に対して住宅プランを提案できる。
H 14	確定拠出年金共同システム	日本レコードキーバンクシステム(株)	日本で前例のない純新規業務の開発で、法案成立により業務可能となる業務運営を全面的にサポートするシステムを開発。法案成立の度重なる順延による案件の追加変更が繰り返される中、予定期日に無事サービスを開始。確定拠出年金の運営を共同代行する会社のシステムであり、11社による共同開発。このため、投資の大幅抑制と、ノウハウ共有によるサービスレベルの向上に大きな効果を発揮した。
H 14	学校情報ネットワーク	(株)ジャストシステム	ナレッジマネジメントシステム「ConceptBase」による「学校情報ネットワーク」は、インターネットに接続された全大阪府立高校の端末からの情報取得を容易にし、各学校、各先生方が持つ情報を有効に活用するシステムであり、学校における情報化の促進に貢献した。
H 14	局地的気象監視システム	気象庁観測部観測課高層気象観測室	気象庁が開発した局地的気象監視システム(WINDAS)は、高層風の実況監視を行い、天気予報の基礎資料ならびに各地気象台での予報業務に活用することを目的として、電波を上空に向けて発射し、大気から反射された電波を受信・解析処理して、上空の風の状況を測定するシステムである。同システムの整備によって、全国25箇所ですら10分間の空間的・時間的な密度の高い高層風データが得られるようになり、数値予報による集中豪雨や台風等の気象現象の予測制度が向上し、警報・注意報をよりの確に発表する環境が整った。
H 14	港湾EDIシステム	(財)港湾空間高度化環境研究センター	(財)港湾空間高度化環境研究センターが開発したEDIシステムは、従前別々の窓口で提出していた船舶入出港に係る港湾管理者・港長への複数の手続きをインターネットを利用して1回の手続き(ワンストップサービス)で可能とし、今後の官民を含めたワンストップサービスの推進に大きな役割を果たすものである。同システムは平成11年の稼働以来、順次取扱手続きを増やしてきたが、今般、港長関係手続の100%を対象を拡大するとともに、利用者の利便性の一層の向上を図るため、本年1月から、財務省の通関情報システムと接続し、これらによって実質的にも港湾諸手続を処理するシステムとして、本格的な稼働を開始した。
H 14	CRD(中小企業信用リスク情報データベース)システム	CRD運営協議会	中小企業に対する金融を円滑にすることを主眼に構築された、我が国で初めての中小企業に関する大規模データベース。間接金融が中心の中小企業金融の世界にあって、物的担保ではなく、企業の財務データから読みとれる信用リスクを基準に企業を評価して、中小企業への円滑な資金供給を促すもので、CRDが「中小企業の資金調達システム」を支援する金融インフラとしての期待は大きい。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 14	次期WEBオンラインシステム	ニッセイ同和損害保険(株)	J2EE(JSP、Servlet)、広域LANという先進のITを有効に活用しつつ、金融機関として絶対性を要求される根幹業務部分では、既存システムの業務プログラムを再利用する方式を採用し、業務の信頼性を確保したシステムの構築を短期間で安価に実現。また、本システムは、365日24時間稼働を実現できる画期的なものであり、損害保険業界における情報化促進の先導的役割を果たしている。
H 14	自動車船検数システム	(社)日本貨物検数協会	(社)日本貨物検数協会が開発した自動車船検数システムは、自動車専用船に係る検数業務について、従来検数員が手書きで作成していたものをモバイルパソコンへの入力に切り替え、船積み終了後、必要書類・帳票を、本船内に持ち込んだパソコン上で自動作成できるようにした画期的なものである。同システムの導入により、誤積み防止、書類作成の省力化、迅速化が図られ、併せて船社、荷主等への電子データの提供による業務内容の拡大などの効果が期待されるものである。
H 14	3Dインテリアデザイナー「Web3Dショールーム」	メガソフト(株)	Webブラウザ上で3Dによるインテリア空間の展示が行える。3Dインテリアデザイナーで作ったWeb3Dデータを登録し、インターネット上で公開することが可能。独自のデータミッキングシステム技術で、Webブラウザ上に本物のような美しい3Dインテリア空間を実現。
H 14	地球シミュレータ	海洋科学技術センター横浜研究所地球シミュレータセンター	計算機上で仮想地球を実現し、地球規模で起こる気候、気象、環境、地殻変動を数値シミュレーションにより高精度で予測するため、宇宙開発事業団、日本原子力研究所、海洋科学技術センターがNECへ設計・製作を委託した世界最大の超高速並列計算機システム。地球温暖化やエルニーニョ現象等の現象解明・予測等地球科学に飛躍的進歩をもたらすと期待される。大気大循環モデルシミュレーション用の実アプリケーションの実行に成功し、26.6TFLOPSを記録。
H 14	被災者支援安否情報登録検索システム	・独立行政法人通信総合研究所 非常時通信グループ ・WIDE Projectファイライン・ワーキンググループ	インターネットの持つ災害に強い通信特性等を生かし、災害時における被災者の大量の安否情報を効率的に処理するシステムであり、有珠山・三宅島噴火、米国同時多発テロ時においても活用されるなど、被災者の安否情報の登録や検索を可能にし、非常時通信の発展・普及に多大な貢献をした。
H 14	Biz/Browser ver. 3.0	アクスソフトウェア(株)	従来のHTMLブラウザやWeb技術では実現困難であった業務システム構築時に必要となる「画面の高速表示」、「高操作性」を提供し、インターネットでの業務システム構築を容易にする技術を開発。これに基づいて、Webシステムを最大限に活用し、今後のWebサービスに対応するための製品としても期待できる。
H 15	NHK7-カイブス	日本放送協会	180万本ものビデオ保存、MPEG4動画検索、番組公開ライブラリーによる公開など世界有数の規模のデジタルアーカイブとして、今後のアーカイブに範を示すとともに、ブロードバンド時代に向けた映像コンテンツ流通市場の形成・発展に多大な貢献をした。
H 15	eCATS [Entertainment Catalog Service]	(社)日本レコード協会	メタデータはオンライン権利処理や効率的なコンテンツ流通に不可欠な基盤的な情報であり、膨大な楽曲のメタデータ管理・公開や音源の配信等を行う本システムはデジタル時代のコンテンツ流通に多大な貢献をした。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 15	擬似体験型英会話システム [Native World Pro]	(株)ラーニングウェア	本システムは、臨場感あふれる実写映像と英文音声認識技術を活用、また独自のコース制御を用いて、学習者が主体的に英語を「話す」ためのトレーニング環境を実現している。実践的な英語コミュニケーション能力を身に付けるためツールとして高校や大学で積極的に利用されており、今後のe-ラーニングの導入及び普及に貢献している。
H 15	サイボウズガールズ	サイボウズガールズプロジェクト	本システムは、組織内外で散在するシステムや情報の流れを一本化し、リアルタイムかつ確かな情報の収穫、活性化を促進する企業情報ポータルであり、組織内での情報の共有化の促進と、個人の生産性と創造性を支援するのに非常に有用なものである。ユーザーフレンドリーの容易性を徹底的に追求しており、その利用実績においても優れている。企業情報ポータルの有用性を示しているとともに、今後の迅速な情報利活用の質的向上に大きく貢献している。
H 15	GPS連続観測システム [GEONET]	国土地理院測地観測センター	本システムは、全国に配備したGPS連続観測点(電子基準点)を用いて地殻変動の観測データを解析することにより、地震、火山活動等の解明や推移予測等を通じて防災・減災に貢献するものである。また広く観測データを公開し、諸分野において国土の位置情報を提供することにより、新産業創出に資するものである。
H 15	新応対システム	(株)UFJ銀行	本システムは、従来銀行の窓口でのみ提供されていた業務をネットワーク化してセンター集約で受け付けることを可能にし、通常窓口時間外でも対応を可能とした、都市銀行初の対話型自動応答受付機システムである。これまでの類似取り組みの問題点を克服し、すでに具体的な取引成果をあげていることは、新たな窓口業務のあり方を示している点で評価できる。
H 15	神秘の王朝 仮想文明展VR(バーチャルリアリティ)シアター	廣瀬 通孝 東京大学教授	バーチャルリアリティを活用してマヤ遺跡を再現し、配信サーバを介して遠隔地のPC等でも視聴ができる技術的な環境を整備することにより、専門家のみならず幅広い年齢層で体験が可能となり、文化面・教育面での情報通信の活用に多大な貢献をした。
H 15	StiLL [表計算パッケージ活用情報システム開発ツール]	(株)アイエルアイ総合研究所	本ツール、Excelを用いつつ、プログラミングせずとも、高度なマクロ、さらには他プログラムとの連動や画面作成機能を実現している。そのため、必要以上のソフト購入をせずとも、高度なDB連携や、中小規模の業務システムなどの開発が容易に可能となっているため、比較的規模が小さい事業所などにおいては非常に有効なツールとして評価できる。
H 15	鋳造方案CAEシステム [JSCASTシミュレーション]	クオリカ(株)	本システムは、各種鋳造プロセスにおいて、金属が鋳型内を流動、凝固などをシミュレーションし、鋳造方案の妥当性をチェックできるものである。あらゆる鋳造方法・鋳造材料への対応や、独自の解析プログラムを用いて高速高精度を実現しており、生産性向上に大きく貢献している。
H 15	電子入札コアシステム	・(財)日本建設情報総合センター ・(財)港湾空港建設技術サービスセンター	本システムは、国土交通省が推進しているCALS/EC地方展開アクションプログラムの趣旨に則り、各公共発注機関が整備する電子入札システムの中核となるものである。既に20を超える公共発注機関が本システムを活用して電子入札システムを構築、運用しており、今後の電子入札化による公共事業改革を支えるものである。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 15	東海道山陽新幹線運行管理システム試験シミュレータ	・東海旅客鉄道(株) ・安川情報システム(株)	本システムは、従来実現が難しかった大規模高精度列車運行シミュレータに、リアルタイム並列システムPIMをプラットフォームとして適用・完成させ、新幹線運行管理新システムの試験のみならず、開発前から運用に至るまで適用し、シミュレーションできるもので、運行システム品質向上に多大の貢献している。また、本システムを適用した運行システムで重要障害を発生させずに稼働していることは、社会的経済的損失を未然に防いでいる点でも非常に評価できる。
H 15	Vience-MBPマルチメディアプラットフォームボード	ダイナミックソリューションズ(株)	Vience-MBPボードは、RISC-CPU、DSP、GAが搭載され、各種マルチメディア高速処理用など高速並列環境でのインテリジェントなプラグラマブルソリューションとしてDOS/VパソコンのPCIに装着するものである。市場出荷後にも機能追加や変更などが容易に行えることで製品のターンアラウンド短縮と製品ライフサイクルの飛躍的拡張を可能とし、さらに高性能なマルチメディア処理を実現できることは評価できる。
H 15	FES [Front End System]	イーバンク銀行(株)	銀行決済というミッションクリティカルな業務をすべてJAVAで実現しており、2001年7月から国内で初めて稼働しており、これまで特に問題なく365日24時間稼働している。また、メールアドレスだけで送金する業務も新しい試みであり、今後の銀行決済業務における情報化促進の先導的役割となりうる取り組みである。
H 15	モーションキャプチャ、筋骨格モデルによる遠隔リハビリシステム	(株)ジーサポート	本システムは、モーションキャプチャから各関節や筋肉で発揮されるトルクを計算し、筋力の活動を可視化し、リハビリテーション医療に活用するものである。現在のリハビリ治療は理学療法士の知識と経緯にたよる部分が大きかったが、これにより、リハビリ医療の質的向上と平準化を実現し、高齢化社会への充実した対応に貢献できるものである。
H 16	WinSafeシリーズ	システムエース(株)	PC端末や社屋の入退室の認証と、既存の出退勤管理や在籍管理との連携を行う統合システムである。認証には、ICトークンや指紋認証を用いることができ、これまでに管理クライアント数で数多くの実績がある。ICトークンによる電子認証方式の普及にも貢献している。
H 16	危機報知と安否確認機能を統合した危機管理・配信システム	(株)コム・アント・コム	これまでの安否確認システムと異なり、ユーザの居住地での災害発生時に自動通報し、携帯メールで送り返すことでユーザの安否を確認できる。また、ユーザの関係者にもその情報を伝えることができる大量安否確認メール配信サービス。災害情報と安否情報を組み合わせたサービスの形態として期待できる。
H 16	組込みソフトウェア自動検査システム	日本ノーベル(株)	携帯電話等の長時間に渡る物理的に押下する連続テストの実施、長時間の自動テストによる効率的なテストカバレッジ向上に寄与できる自動検査システムである。これまでは手動で行わなければいけなかったテストを自動化することで、試験効率を上げ、品質向上にも大きく期待できる。
H 16	グリッドコンピューティングシステム	大学共同利用機関法人自然科学研究機構分子科学研究所	スパコンとPCクラスを組み合わせる実用化した世界最大規模級のグリッドコンピューティングのシステムで、ナノエンス研究の分析演算を行うものである。スパコンとPCクラスを合わせたこれからの計算環境の効果的な使い方の参考としても今後に貢献できるものである。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 16	THE Staff-2000	(株)ヒューズアプリケーション	人材派遣業に必要な派遣人材管理、営業管理など業務をパッケージ化したシステムである。特に人材派遣法に則った管理処理や帳票発行で工夫が施されており、人材派遣業に特化した総合パッケージとして多くの利用実績を残し、人材派遣業務の効率化に大きく貢献している。
H 16	THE STARシステム (総合証券業務オンラインシステム)	(株)野村総合研究所	本システムは、これまでメインフレームで稼働していた約1000万ステップの大規模オンラインシステムを分散サーバー処理に全面刷新し、注文～約定～残高更新のパッケージ化を実現したオンラインシステムである。ユーザーである各証券会社の証券処理業務のインフラとなる情報システムであり、その業務の高度化に寄与している。
H 16	新総合医療情報システム	岐阜大学医学部附属病院	標準的な技術仕様(DICOM, HL7, MFER, PKI, XML、標準病名)を積極的に活用し診療現場で発生するあらゆる形態(テキスト、数値、波形、動画など)の診療情報を一元管理できるしくみを構築した、電子カルテシステムを中心とした総合医療情報システムである。今後の医療情報システムの展開に非常に参考となるシステムとして大きく貢献している。
H 16	配電業務パッケージシステム	東北電力(株)	配電設備情報から得られる停電情報と、GPS/カーナビを利用した車両誘導、巡回支援、車輛管理を組み合わせることで、停電復旧支援や点検を行えるシステムである。現在すでに日本の幅広いエリアを管理しており社会的貢献も大きいと同時に、今後広く普及が予測される車載情報端末の活用において、電力系に限らず、他の業種でも広く応用できる情報システムである。
H 16	オフセットビームキャンセラー装置	マスプロ電工(株)	地上放送のデジタル化に際しては、一部、現行アナログ周波数を他の周波数に移行させる必要が生じるところ、本システムはその際に発生する電波障害を軽減し、かつ対策工事期間を短縮するものであり、地上デジタル放送の普及に大きく貢献。
H 16	メガビジョン映像システム	メガビジョン(株)	HDTV技術をベースに視野角を水平方向へ3倍拡張し、“見たいところを見られる映像”として実現する世界初のシステムであり、2002年日韓サッカーワールドカップ開催時に開発、実証実験を実施。既存のHDTV撮影システムを利用できるため、コストパフォーマンスの高い超高精細映像システムの構築を可能とし、我が国における映像技術の進展に大きく貢献。
H 16	ユビキタス・ゲーミング	凸版印刷(株)	実空間とバーチャル空間を融合させたゲームの世界をリアルに体感できる世界初のシステムを実現。同システムは現在公開中の「テレビゲームとデジタル科学展」のような博物館における利用のほか、視覚障害者に対するガイドシステムへの応用といった社会的波及効果が大きく、文化面・福祉面での情報通信の活用にも多大な貢献。
H 16	ウイットネス	練馬タクシー(株)	乱暴で危険な運転操作をした際に警告音を発するとともに、事故発生時の映像を記録することができる日本で初めて開発されたタクシー版のフラットレコーダーである。本システムの装備と映像の活用により、ドライバーの安全運転に対する意識が高まるとともに事故原因の的確な把握が可能となり、交通事故の未然防止に大きな効果をもたらす画期的なシステムである。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 16	Travel XML	(社)日本旅行業協会/XMLコンソーシアム	従来、各旅行会社で個別に定義されている各種商取引データをXML技術により標準化し一般に公開した。国内海外の宿泊施設、ツアーオペレーター、旅行者などがインターネットを通じて企業間電子商取引をスムーズに行うことが可能となり、業務効率化やコストダウンが図られるとともに観光の振興に大きく寄与するものである。
H 16	不動産流通標準情報システム (レインズ)	(財)東日本不動産流通機構 (社)中部圏不動産流通機構 (社)近畿圏不動産流通機構 (社)西日本不動産流通機構	不動産取引の適正化と流通の円滑化を促進する目的で開発された我が国唯一の優れたシステムである。膨大な数の売買不動産の登録情報や成約情報等を即時に宅建業者や消費者に提供することにより、売買契約の迅速化や取引市場の透明化を促進し、業界の近代化や国民生活の向上に多大な貢献をした。
H 17	グラフナ-基底計算プログラム	渡辺 秀行/光成 滋生	ストリーム暗号の解析に用いられるグラフナ-基底の高速計算を実現するプログラムである。世界最速のアルゴリズムを用いており、プログラムの最適化に加え、64ノットから成る並列計算機上に実装することにより高い性能を誇る。これにより、暗号の安全性検証に大きく貢献できる。
H 17	東京大学教育用計算機システム	国立大学法人東京大学情報基盤センター	教育・研究向けコンピュータ及びネットワーク設備を世界最大級のシクリアットシステムで構築している。複数のOSが混在する環境も実現可能であり、様々な教育カリキュラムに対応できる。TCO削減、個人情報保護の観点から有効性は極めて高く、波及効果も大きい。
H 17	証券保管振替システム	(株)証券保管振替機構	業務系レガシーシステムと共通基盤系オープンシステムとを最新のアプリケーション統合技術及びストレージ統合技術等を用いて有機的に連携させることにより、証券全般にわたる資金と証券の同時決済（DVP決済）を実現した。証券決済インフラにふさわしく、完全二重化、遠隔地バックアップ等により、高い信頼性を確保している。
H 17	DCS/SWIFTサービスビューロシステム	ダイヤモンドコンピュターサービス(株)	個別にSWIFT(全世界の銀行に対して国際通信サービスを提供するインフラ)に接続していた日本の銀行に対して接続APSサービスを提供し、現在、処理件数は世界一を誇る。物理的・システムのセキュリティに加えて、災害対策についても十分に配慮し、体系的かつ包括的なサービスを提供している。
H 17	品質情報管理システム Mercrus	JFEシステムズ(株)	商品を構成する原材料や包装資材の品質情報を一元管理し、顧客からの問合せ対応や商品規格書の作成等を支援する品質情報管理システム。幅広いニーズに対応させるとともに、ユーザによるメンテナンスも可能にしている。食品メーカーの品質管理レベル向上に貢献している。
H 17	非構造格子系熱流体解析システム	(株)ソフトウェアレイト	他社製品と比較して高い評価を得ている、高精度な計算で熱流体解析を行う、高機能かつ高性能なソフトウェアである。熱流体解析を設計分野に広め、日本の産業界における設計技術の向上、試作コストの低減及び開発期間の短縮等に大きく貢献している。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H 17	数式処理ソフト カルキング Ver6	(株)シンプレックス	ワーク感覚で使える数式計算ソフトウェア。他の数式処理ソフトと比較して高機能であるにも関わらず、直感的で優れたユーザインターフェースを実現し、かつ低価格である。日本発で世界レベルのデファクトスタンダードを狙えるソフトウェアといえる。
H 17	MIKI-NET V2	(株)三城	ミッションクリティカルシステムのメインフレームからLinuxクラスシステムへの移行に成功し、大幅なコスト減と高い拡張性も実現した先駆的事例である。オープンソースソフトウェアによるレガシーシステム移行のベストプラクティスであり、波及効果は大きい。
H 17	インターネットEDI導入ビジネスモデル REXASS-EDI	(株)サンレックス	流通小売業者向けにASP形式の受発注EDIサービスを提供している。安価な価格体系であるため、中小規模流通業界におけるEDI促進と電子商取引の活性化に大きく貢献している。また、システム導入時にはコンサルティングを行い、企業のIT活用立ち上げをサポートしている。
H 17	地上デジタル放送高速移動受信システム	・(株)豊田中央研究所 ・奈良先端科学技術大学院大学	本システムの実用化により、今まで不可能とされてきた都心のビル街や高速道路走行時においても安定したハイビジョン移動受信が可能となり、電車やバス、乗用車でのハイビジョン受信、走行中の自動車に対するきめ細かい情報提供サービスなど、アナログ放送では実現できなかった新しいサービスの利用が可能となるなど、情報化の促進に多大な貢献をした。
H 17	光MEMS	富士通(株)	電気機械制御の微小ミラーによる世界最小、最速の切替時間の高速光スイッチ(256×256ch)を開発し、世界で初めて信号を10倍以上高速の20ナノ秒で光のまま経路変更、制御できることを実証し、情報通信分野の発展に多大な貢献をした。
H 17	北極域環境データネットワークシステム SALMON	・(独)情報通信研究機構磁波計測部門北極域国際共同研究グループ ・富士通エフ・アイ・ピー(株)環境システム事業部	日米科学技術協力協定下で推進されてきた地球環境のための高度電磁波利用技術に関する国際共同研究において、JGN-II等高速実験回線で接続された米国アラスカの環境センサーネットワークについて、先進的な自動データ処理システムを構築するとともに、環境計測の情報処理技術の向上など情報化の発展に多大な貢献をした。
H 17	九州新幹線高速架線検測装置	九州旅客鉄道(株)	新幹線の営業車両の屋根上に設置したカメラで、営業中にパンタグラフ周辺の画像を取得、画像解析することにより、走行中のパンタグラフと架線の状態を計測する装置で、新幹線の設備保全を効率的に行うものである。撮影画像は、同時に取得する区間・距離情報とリンクさせることで不良箇所の設備状態確認を容易に行える。また、検測専用車両や専用車両の運行を必要としないことからコストダウンが図れ、技術的、経済的にも優れている。
H18	証券取引所売買システム	(株)大阪証券取引所	国内の証券取引所として初めて完全なオープン化を果たしたシステム。独自の処理方式により、従来システムと比較して高い処理性能を誇り、システム構成要素を全て冗長化構成とすることにより、高い信頼性を確保している。拡張性にも優れ、取引量の急増に備えている他、プログラムの改修無しで商品追加ができる機能も実現していることから、高性能・高信頼性システムのオープン化の好事例であるといえる。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H18	携帯電話を端末とした昇降機メンテナンス作業支援システム	(株) 日立ビルシステム	市販の携帯電話の赤外線機能を利用してエレベータのメンテナンス作業を実現したシステム。端末と有線ケーブルを利用する従来方式と比較して大幅なコスト削減を実現した他、インターネット機能との連携を果たすことにより、センター側との情報の送受信も可能とした。携帯電話を通話・通信以外に使用したことは斬新であり、今後、他分野への波及が期待できる。
H18	CWAT (シーワット)	(株) インテリジェントウェイブ	PC端末の操作を監視することにより、情報漏えいや不正利用を防止するシステム。企業の内部統制及びコンプライアンス対策として非常に有効である。機能はきめ細かく設定可能であり、セキュリティポリシー設定機能を備える他、普段と異なる挙動の検知機能も備えている。金融機関においても実績があり、高く評価されている。
H18	Safety Disclosure Container	イーディーコントライブ (株)	データ保存時に強制的にパスワードによる暗号化が行われるUSBメモリ。読み取り時には、設定したパスワードを入力しない限り復号化できないため、USBメモリの紛失・盗難時の情報漏えいリスクを抑えることができる。パスワードの最低文字数、データの読込可能回数、データの有効期限など、様々な設定が可能である。
H18	ICTを活用した次世代授業システム	(株) 日立ソフトウェアエンジニアリング (株) さなる	投影したPCの画面上で、書込み等のホワイトボードのような操作が可能な電子情報ボードと、電子情報ボード向けデジタルコンテンツを組み合わせたシステム。電子情報ボードシステムは、従来製品と比較して大幅に低価格かつ可搬性に優れており、教育現場での活用促進が期待できる。また、デジタルコンテンツの自動配信によりコスト低減も果たし、教育の情報化に貢献している。
H18	中堅プロセス産業向け統合管理パッケージ JIPROS	日本電子計算 (株)	中堅プロセス産業のノウハウを盛込んだ製薬・化学・食品メーカーに特化した統合管理パッケージ。業種に特化したことにより、従来の汎用パッケージ製品と比較し、よりきめ細かな機能を備え、低価格化を実現している。導入時の手法が確立されていることから、導入時の負担が少なく、短時間・低価格・ローリスクを実現しており、中堅プロセス産業のIT化に貢献している。
H18	デキスパート	(株) 建設システム	建設業界向けの出来高管理、工程管理等を行うパッケージソフトウェア。機能ごとにソフトウェアが分かれているため、導入が容易で、必要なものだけを選択することができる。導入実績も豊富で、建設業界のIT化に大きく貢献している。
H18	新BIS規制対応システム「BRAMS」	UFJIS (株)	金融機関に対する信用リスク規制 (BIS規制) に対応したリスク計算システム。オープンソースソフトウェア (OSS) であるLinuxとブレードサーバの組合せで並列計算を行うことにより、大幅な性能向上とコスト削減を実現している。金融機関への波及効果が期待できる他、OSSを利用した高性能システムとしても評価に値する。
H18	つくばエクスプレス列車内無線LAN	インテル (株) エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム (株) 首都圏新都市鉄道 (株)	走行する列車内における高速インターネット接続環境を構築し、我が国初の本格的な実証実験を行い、列車での移動中においても大容量データの送受信、ストレスのないインターネット閲覧の実現に向けて大きく貢献。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H18	つくばエクスプレス設備監視制御装置	(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	本システムは、秋葉原・つくば間に先進性と最新の技術を駆使して建設されたつくばエクスプレス58.3kmの線路と20の駅に点在する各種設備(防災、衛生、換気・空調、昇降機、ホームドア、多機能トイレ、照明、電源等の設備および信号設備、通信情報設備)に関する膨大な情報をネットワーク化により一元的に指令所等で管理することを可能としたものである。さらに、線路内すべての設備の運転状況や故障の早期発見と特定が瞬時に可能となり、確実に効率的な保全業務の推進により、安全で安定した鉄道輸送に貢献している。 また、本システムは、地下鉄道において増加する火災対策設備や駅の利便性向上により増加する各種設備に対しても情報管理、保守の省力化及び蓄積データの有効な活用が可能であり、技術的、先進性にも優れている。
H18	P型列車無線システム	九州旅客鉄道(株)	既存のトランシーバー方式のような単信方式列車無線に、移動体通信に一般的に用いられている変調方式を用いての文字情報電送機能を付加し、運行指令員から列車乗務員に対する情報伝達がスムーズに行え、また情報伝達に要する無線の使用時間を大幅に短縮でき、また、情報が車上のプリンタに自動的に出力されるため確実な情報配信を実現することができた。 本システムは、アナログ列車無線でデータ電送を可能としたこと、既存の列車無線装置に汎用の技術を積極的に取り込むことで低コストでシステムを構築できることなど技術的、経済的にも優れている。
H19	RFIDタグを活用した鉄道電気設備の検査システム	東日本電気エンジニアリング(株) 竹下昭、川口彰、笈友彦	検査設備に貼ったRFIDタグを活用し、鉄道電気設備を検査するためのシステム。 RFIDタグの設備IDで識別した検査設備の前回検査データ、基準値、留意すべきチェック項目等をPDA端末に表示しながら検査を実施することで、人のスキルに依存した検査品質を均一にし、間違いのない確実に効率的な検査が実施できる。また、現場からPDA端末で直接データ入力を行うことにより、作業効率化にも寄与している。RFIDの交通機関設備のメンテナンスへの応用は、鉄道という重要インフラの安全性を確保するために大きく貢献している。
H19	看護支援システム「ナース物語」シリーズ	マルマンコンピュータサービス(株)	看護実践の視点で開発した看護業務支援ソフトウェア。 看護師の視点から看護計画管理・指示管理など看護業務支援、患者認証システム、あるいは勤務管理など、看護業務全般について、他社に先駆けてシステム化を実施している。看護業務プロセスの標準化によりケアレベルを平準化することで、看護サービスレベルの向上及び患者満足度向上に貢献。
H19	Crack Proof	(株) ハイパーテック	ソフトウェア知的財産を違法コピーやクラッキングから守るために、実行プログラムのセキュリティ強度(耐タンパ性)を高めるソフトウェア。 コンセプト自体が先進的であり、あらゆるクラッキング手法の解析と学術的理論に基づくセキュリティ技術は非常に高い水準にあり、他社の追随を許していない。ファイルレベルの静的解析はもとよりプログラム動作中のデバッガによる動的解析からも効果的に防御できる点が高く評価されている。
H19	子供見守りサービス	蕨ケーブルビジョン(株)	平成18年9月より、独自サービスとして、「子供見守りサービス」を市内一部エリアに提供。また、平成19年4月からは基地局数を拡大し、今後、蕨市内にある全小学校へ通学する児童を対象に、「子供見守りサービス」を提供する予定であり、国民の地域情報化に多大な貢献。
H19	次世代勘定系システム(BankVision)	(株) 百五銀行	日本ユニシスとの共同開発により、地方銀行向けの勘定系システム(オン・バッチ処理を含む)を完全なオープン基盤で実現したバンキングシステム。 オープンシステムによる柔軟なスケラビリティを確保しつつ、ミッションクリティカル業務に耐える信頼性・安全性、性能を実現している。また、オブジェクト指向によるカプセル化等により、開発生産性を約30%向上、オープン基盤の採用により開発コストも従来比約30%の低減を実現したことから、オープン基盤でミッションクリティカルシステムを構築する先進的事例といえる。
H19	芯線管理システム	(株) ケイ・オプティコム	通信サービス事業を進める上で必要不可欠な光ファイバ設備の構築業務から管理・運営業務までを一貫して支援する情報システム。膨大かつ複雑な光ファイバ網のデータを効率よく管理し、管理図面(地図)を含む工事設計書を自動生成するシステムは他に類を見ない。従来は人手で行っていた設計作業のシステム化により、回線開通までの期間を半分以下に短縮、コストも30~40%程度削減するなど業務効率化に加えサービス品質の向上を成し得ている。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H19	船舶動静広域監視・解析システム	国土交通省国土技術政策総合研究所港湾研究部港湾計画研究室	船舶のAIS (Automatic Identification System: 船舶自動識別装置) から発信される情報を複数の陸上受信局において受信し、世界的なデータベース (ロイズデータ等) と統合処理することにより、船舶の動静 (船舶の航行、離着岸、係船、沖合停泊、避泊等) を広域的かつリアルタイムに監視するとともに、海域の効率的利用のためのデータ解析を実現したシステム。情報の提供手段としてインターネットを活用したことにより、情報へのアクセスフリー・コストフリーを実現し、海上工事等の安全性・効率性の確保・向上に貢献。
H19	東京アメッシュ	東京都下水道局	東京都下水道局が的確な雨水排除のために設置したレーダー雨量計測システム。国内気象レーダー最小サイズとなる250mのメッシュで東京都周辺の降雨状況を把握できる。今年度、近隣自治体の降雨情報を取り入れ、更なる精度向上を図った。本システムの降雨情報をインターネットにて提供することにより、誰もが、居住する地域の降雨状況を把握し浸水への備えを講じることができるようになった。降雨情報は広域かつリアルタイムで提供しており、これほど精細に観測データを収集して一般公開しているシステムは他に例を見ない。また、サービス開始からアクセス数が順調に伸びていることは降雨情報提供の有用性を実証している。
H19	HOYAグローバル・システムにおけるインフラ環境の仮想化	HOYAサービス (株)	ITインフラを仮想化することでビジネスの優先事項に迅速に対応することができる環境を実現したシステム。日本のデータセンタに設置されながら、地域別、言語エリア別の12サーバに分散されていた海外28カ国70法人のサーバ群を7サーバに統合し、その後仮想化技術によりITインフラ資源の利用効率と生産性の向上を具現化した。仮想化技術を大規模システムに適用し、作業のリードタイム削減および運用コストの低減を実現するなど、技術的、経済的にも優れている。
H19	prezvision	ソフトアドバンス (株)	本格的な3Dアニメーションをビジネスプレゼンテーションに応用したソフトウェア。2枚のスライドの各図形の差分を自動検出し、切り替え中にその差分を徐々に見せることでアニメーションを自動生成する“シームレストランジション”機能により、非常に簡単に3Dプレゼンテーションが作成できる。3Dアニメーションによる聴衆へのインパクトは特筆すべき点であり、ビジネスプレゼンの新しいジャンルを開拓し世界的に広く使われる可能性を感じさせる。
H20	GIGAPOD OFFICE HARD	トライポッドワークス株式会社	大容量ファイル転送・共有をインターネット上で簡単・安全に行うためのシステム。アプライアンス製品であるため使いやすく、また、本製品自体に暗号化通信等の各種セキュリティ強化を施していることから信頼性の高いシステムであり、保守要員の割り当てができない中小企業のIT化の促進に寄与するものといえる。
H20	漁港総合管理システム	沖縄コンピュータ販売株式会社	地図 (図面) 上から、台帳・写真・断面図等が引き出せるようにパッケージ化されたシステム。本システムは、沖縄だけでなく長崎県などすでに他県にも導入実績がある。最初のシステム導入から10年が経過し、その間ユーザの要望に対応し続けることで、利便性の高いシステムが構築できている点は、強い地域ITベンダの育成において手本になることが期待される。
H20	新Front End System	イーバンク銀行株式会社	最新フレームワーク技術を用いた銀行基幹システム。開発手法の標準化や共通化、テストケースの徹底的な洗い出しといった開発プロセスが優れているといえる。本システムの導入を機に、ミッションクリティカルなシステムであっても、汎用フレームワークによる効率のよい開発手法の普及や、信頼性の高いシステム開発プロセスの普及が期待できる。
H20	File Blog	株式会社鉄飛テクノロジー	ファイルサーバに特化した文書共有・文書検索システム。各ファイルの各ページを画像化しておくことで、高速なプレビュー機能を実現し、ファイルの検索機能性を高めている。今後、情報資産が増える中、その管理の容易化に着目した点が評価できる。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H20	報道情報集配信システム	中京テレビ放送株式会社	データ形式が統一されていない複数のニュースソース発信元及び発信先に一括して対応するための変換機能を備えた統合システム。 本システムの導入により、対応に要する人員を減らすことができ、また、一斉操作による迅速な情報の発信が可能になった。災害情報などの緊急情報をいち早く確実に伝えようとする点は、安全安心な社会の形成に寄与すると考えられる。
H20	みなとナビせとうち（リアルタイム航路情報提供システム）	瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会	瀬戸内海地域の港（広島港、三原港、尾道港、宇野港、高松港）を発着するフェリー・旅客船のリアルタイムの運航状況等（運賃、時刻表については瀬戸内海全域を網羅）を、各船舶運航事業者と連携して一元的にインターネットによりパソコン、携帯電話に提供するシステム。特に船舶の運航状況に関する情報は天候による影響を受けやすく、リアルタイムで船舶の運航状況が確認できることにより、利用者利便の向上に大きく貢献している。
H20	労働社会保険申請（電子申請連動）システム	第一交通産業株式会社	社会保険情報を管理し、「e-Gov」との連携を図ったシステム。 紙によるやりとりがなくなり、年間1万枚程度の紙の節約が実現。また、事務員の業務効率化や印刷等の費用削減により、年間約420万円の経費削減を実現。これまでシステム化が進まなかった運送業において、最適化を考慮したシステムを導入した点が評価でき、当該業界におけるシステム導入の手本となることが期待される。
H21	IT資産管理・ライセンス管理システム「License Guard」	株式会社日立情報システムズ	ソフトウェアのライセンスを一括して効率的に管理するシステム。 約500製品分のソフトウェアベンダ各社のライセンス契約管理情報を取り込んだソフトウェア辞書を保持する特徴を有し、ライセンスの適正利用によるコンプライアンス意識の向上に加え、過剰な購入・不要なライセンス契約の解消によるコストの最適化も実現しており、企業の競争力強化に貢献している。
H21	銀行用新営業店端末CUTE	株式会社三井住友銀行	事務処理と顧客対応を同時に実現可能とした対話型の銀行向け営業店端末システム。 徹底した顧客視点に基づいて構築された本システムは、導入後、営業業務の生産性を飛躍的に向上させている。また、業界紙等で広く取り上げられるなど、金融機関をはじめとして、営業店システムのあり方に多大なインパクトを与えている。
H21	セキュリティ強化とユーザビリティを追求した生命保険営業担当者向け支援システム	T&D情報システム株式会社	生命保険の加入状況などのお客様情報の管理を行う営業担当者の支援システム。 セキュリティとユーザビリティを両立し、既存業務の生産性を大きく向上させると共に、安全性の高いシステムを構築している。
H21	フィットネスクラブのトレーニングデータ等をICタグで管理する「Mobile Check fit」	カシオ情報機器株式会社	ICタグを用いた、フィットネスクラブの会員用トレーニング履歴等管理システム。 収縮自在なICリストバンド型タグにより、フィットネスクラブのトレーニングデータの管理など総合的なサービスを一元的に実現することにより、利用者の利便性を大きく向上させると共に、健康管理の促進に寄与するものといえる。
H21	消費財卸売業向けERPパッケージ「ASPAC-消費財卸」	株式会社アスコット	中堅・中小卸売企業が、製・配・販のサプライチェーンの中核として、情報武装化により勝ち残りの実現に貢献できるソフトで、一般の販売管理システムに加えてリテールサポートなどの7種類の戦略的ソリューションが組み込まれた消費財卸売業向けERPパッケージ。 150社以上での導入実績があり、在庫日数削減、営業利益率向上などに貢献する共に、業界3団体から推奨ソフトに認定されるなど、その実用性・信頼性は高く、物流分野における業務効率化に大きく貢献している。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H21	RFIDを活用したカゴ台車管理システム	株式会社紀文フレッシュシステム	食料品等の運搬用のカゴ台車をRFIDを用いて個別管理するシステム。独自のRFIDタグ取付具を開発するなど、様々な工夫により、効率的なカゴ台車の個別管理を実現。カゴ管理の件費を抑えつつ、台車の紛失が無くなるなどシステム導入により高い実績を上げている。また今後、商品のトレーサビリティへの対応も期待できる。
H21	株式等振替システム（株券電子化対応）	株式会社 証券保管振替機構	「株券電子化（ペーパーレス化）」制度の開始に伴い構築された株式等振替システム。証券の電子化により、様々な手続きを一元的に行うことを可能にし、利便性向上に大きく寄与している。非常に複雑で高負荷の世界最先端金融システムを、これまでトラブル無く運用している高信頼性は、世界的にも大きなインパクトであり、当該業界の規範となるシステムといえる。
H21	FairCast®～子ども安全連絡網	株式会社NTTデータ	地域で子供たちの安全を守るために関係者が共有すべき緊急情報や連絡情報を、正確・公平・安価・迅速・確実に伝えることを可能にするシステム。最先端の音声変換技術などを駆使し、メール、電話、ファックスなどに一斉に迅速に連絡を行える技術であり、全国約350校、17万家庭で継続利用中であるなど、高い普及実績をもつ。従来の緊急連絡網の不都合を解決した、安全のためのシステムとして評価できる。
H21	エクスプレス予約システム「EX-アイシーICサービス」	東海旅客鉄道株式会社	駅の自動改札機とホストコンピュータ(座席予約システム)のオンラインシステムを構築し、新幹線を含む全ての乗車券のチケットレスサービスを実現した。同システムの導入により、予約したきっぷを券売機で受け取ることなくICカードで新幹線に乗車できるほか、在来線用ICカードと重ねて改札機にタッチするだけで在来線との乗り継ぎも可能とした。また、券売機等の負荷低減により保守コストの減少や混雑緩和に寄与するなど、他の鉄道、航空分野などへの波及効果も期待できる。
H21	運転支援システム「PRANETS」	日本貨物鉄道株式会社	鉄道初となる映像と音声などによる運転支援システムの開発と、GPSを活用して正確な列車位置情報をリアルタイムに全国規模で一元管理できる列車・貨物位置情報の把握を可能としたことにより、事故防止と利用者サービス向上の両立を実現した画期的なシステムである。同システムは、既存の技術と市販ベースの機器類を活用することにより開発期間の短縮と費用低減を実現し、他の鉄道やバス事業者等への波及効果が期待できる。
H21	鹿児島県公共交通総合案内システム「交通ナビかごしま」	鹿児島県公共交通総合案内システム運営協議会	様々な公共交通モードを融合した乗り継ぎ検索・時刻表検索総合サービスであると同時に、観光地や公共施設を出発地・目的地にした経路情報案内サービスとしても極めて有効であり、観光振興のほか公共交通機関の利用促進による道路交通混雑緩和も期待される。同システムは、ダイヤ改正の多いバス事業者のため簡易なシステムを開発しデータ更新が効率化され、汎用性が高いこと、PCや携帯電話のほか駅や空港に設置されたタッチパネル装置などで誰でも無料で利用できることから、他地域への波及効果が期待できる。
H22	ALog ConVerter®	株式会社網屋 伊藤 整一	ファイルサーバに蓄積されたアクセスログを取得し、操作履歴形式に変換・整形することで、情報処理の専門家でなくとも、誰でも簡単にその結果を検索・追跡したり、レポートを作成したりすることを可能とするシステム。監査証跡として必須とされるアクセスログをサーバから取得するエージェントレス方式を先駆的に開発することにより、システム運用と独立した監査を実現した。導入リスクが少なく、導入・運用コストが安価であることから、1200社の導入実績を持ち、導入企業のコンプライアンス業務の負担軽減に貢献しており、我が国の健全な情報化の推進に大きく貢献をした。
H22	GOSATデータ処理運用システム	富士通エフ・アイ・ピー株式会社	世界で唯一の人工衛星による温室効果ガスの観測データ処理システム。効率的な近似計算手法の開発により、これまで百数十点しかない地上観測地点に比べ、3日間で56000地点を観測することを可能とした。観測データの解析結果を世界中の研究者に公開するとともに、本年4月のアイスランドの噴煙観測結果を政府機関に提供し災害監視に貢献するなど、世界中の衛星プロジェクトの先駆的システムであり、環境防災分野の研究開発の促進に貢献をした。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H22	SaaS型WebコラボレーションサービスSaasBoard	ニューロネット株式会社	SNSをベースとしたSaaS型のWeb会議システム。動画、画像、ファイル等の共有を可能とするWebボードと呼ばれる独創的なホワイトボード機能により、遠隔会議参加者間でのシームレスな情報共有を可能とした。導入費用が安価で、これまでに3000IDの利用実績があり、在宅勤務の促進、出張の削減などワークライフバランス促進、環境負荷低減に貢献しており、我が国の健全な情報化の推進に大きく貢献をした。
H22	楽々Framework II	住友電工情報システム株式会社	業務システム開発のための、プログラム部品とデータ項目部品による部品組立型開発支援システム。部品ベースでの開発手法を採用することにより、プログラムの80%の自動生成が可能になり、開発生産性及び品質の向上を実現。これまでに10年以上の保守を継続しており、大企業を中心として220社の採用実績を有するなど、高い生産性・安全性・信頼性も実証されており、我が国企業の情報化の推進に大きく貢献をした。
H22	コロニーな生活☆PLUS	株式会社コロプラ	同システムは、携帯電話利用者向けに新たに位置情報を活用したゲーム。携帯ゲーム内の仮想空間と現実世界におけるプレイヤーの行動を連動させることにより、交通事業者、旅行事業者等を巻き込んだ地域の活性化や交流人口の拡大を実現するなど、情報化の推進による交通・観光事業の発展に多大な貢献をした。
H22	地震・津波観測監視システム (DONET(ドゥネット))	独立行政法人海洋研究開発機構 地震・津波防災研究プロジェクト	地震・津波観測監視システムは世界初の震源域での稠密な海底観測システムであり、深海底における多点同時リアルタイム観測を実現し、瞬時に幅広い帯域での地震、津波現象を観測することに成功した。観測データの即時利用等によって緊急地震速報、津波予報の精度が格段に向上するとともに、地殻活動の連続モニタリングによる地震発生メカニズムの解明が一層推進する。
H23	@プロパティ	プロパティデータバンク株式会社	業界随一の不動産（土地・建物・設備）の管理を行うクラウドサービス。アクセス制御、料金計量、システム運用手法等の独自開発や、機器の多重化等により高信頼性を実現し、業界初のビジネスモデルとなる不動産管理サービスとして、SLAの整備、料金体系等の仕組みを整備した。これまでに10年以上の運用を継続しており、大手企業及び官公庁・自治体などを中心として800社、利用棟数13万棟の採用実績を有するなど、不動産管理の標準化をリードするとともに、高い安全性・信頼性も実証されており、我が国企業の情報化の推進に多大な貢献をした。
H23	航空機搭載合成開口レーダーシステム	独立行政法人情報通信研究機構	世界最高の分解能30cmに加え、広範囲（幅10km×長さ50km程度）の観測能力を持つレーダーとして、昼夜、天候、噴煙等に左右されず地形情報を収集し、短時間かつ詳細に機上で画像処理し分析する性能を有するシステムとして、平成22年度から運用を開始、天候等に大きく左右される光学系観測の欠点を克服するシステムとして、地球観測等に貢献。平成23年1月19日以降、噴火の続く新燃岳の火口を中心に5km四方の範囲の観測を行い、気象庁、火山噴火予知連絡会への画像データの提供を行い、火口付近の地形変化の把握に活用されるなど、顕著な観測成果があった
H23	住宅ひろば	般社団法人 住宅クラウドコンソーシアム 理事長 加藤善也	主に中小の工務店や設計事務所向けにクラウドコンピューティング技術を活用し、CADをはじめとする住宅建設関連ソフトをはじめ、データ保管・転送サービスなど各種ASPサービスと連携するとともに、ファイナンスから外構設計など各種業務サポート機能等を単一のIDに対して一括提供することで、簡便且つ安価に利用可能なシステムを実現した。本システムにより、宣伝、営業、設計、契約、申請、精算、事務所運営等の住宅建設にかかる一連業務が行え、また、事業者間で連携して業務を行うことができるため、住宅建設業界の効率化、サービスの向上が図られることから、中小住宅業界の活性化に貢献をした。
H23	sinsai.info	sinsai.info関係者一同 総責任者 関 治之 OSMF代表理事 三浦 広志	震災に関わる草の根の情報に地理情報を付加して集約し、現地ボランティアや自衛隊、他国からの救助隊による現地救援や復旧・復興を後方支援するシステム。クラウド技術の利用やオープンソースソフトウェアを活用することで、データ数、参加者、トランザクション数など過去に例のない規模での開発を実現した。震災後4時間で稼働開始、12000超の記事投稿、最初のヶ月で120万超のページビューを記録するなど、災害救援対策へ多大な貢献をするとともに、災害時におけるシステム活用の有用性を示すなど、我が国の情報化の促進に多大な貢献をした。

情報化月間優秀処理システム

年度	システム名	企業名	表彰理由
H23	直売所総合販売管理システム「toreta」	システムデザイン開発株式会社	農作物の直売所をターゲットとして、トレーサビリティ、電子受発注、集荷配送管理などを支援する総合的なシステム。直売所で必要とする機能を総合的に網羅したシステムをクラウド技術、地理情報、バーコード、SNS、ブログ等さまざまな技術を効果的に活用することで実現し、従来コスト面から難しいとされてきた分野のシステム化を実現し、全国14箇所への導入実績を持つなど、我が国地域企業の情報化の促進に貢献をした。
H23	日本沿海海洋予測システム (JCOPE(ジェイコープ))	独立行政法人海洋研究開発機構 ラボヘッド 山形 俊男	これまで個別に扱われていた日本近海における海流予測、潮汐予測、波浪予測を1つのシステムに統合し、リアルタイムでの予測シミュレーションとその結果の多方面への提供までを担う我が国では唯一の高精度の海況予測システムであり、その結果は、研究者や気象関係機関、船会社、漁業者等における海洋変動研究分野での活用や漁業者の操業計画策定、船舶の経済運航計画の策定等に貢献をしている。 また、本年3月に発生した福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の海洋への放出について、海洋内での拡散シミュレーションにより、放射線モニタリングにおける検出精度を決定する際の検討に利用されるなど、放射線モニタリングにも貢献をした。
H23	ハイウェイドライビングシミュレータ	株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長 伊藤 裕二	安全運転啓発のためのドライブシミュレータ。 基本ソフトウェア部分にパッケージソフトウェアを採用することで、道路データベース等の更新が従来技術と比較し1/7程度のコスト削減を実現することで、道路データベース及び体験メニュー等の更新が容易になり、体験者への訴求効果の高い安全運転啓発のためのドライブシミュレータの提供を実現している。ドライブシミュレータ市場を変革するほどの価格的なインパクトを示すなど、我が国の情報化の促進に貢献をした。